

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
北長瀬駅周辺地区

令和7年3月

岡山県岡山市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	北長瀬未来ふれあい総合公園の利用者数	人/年	251,455	276,000	156,672	確定 ● 見込み	△	あり ● なし	2,536,603	R7年2月	○	整備前に比べ公園面積が広がったことにより、大規模イベントを実施できるようになったため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園整備により、公園の利便性、魅力及び認知度が向上したため、目標値を大きく上回った。
指標2	避難者のトイレ同時使用率	穴/人	0	1/100	1/67	確定 ● 見込み	○	あり なし		R 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	当初の計画以上の汚水固化回収式トイレを備蓄しているため、目標値を大きく上回った。
指標3	北長瀬駅周辺地区の人口	人	9,950	9,950	11,464	確定 ● 見込み	○	あり なし		R 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	関連事業のみずほ住座再生事業との相乗効果もあり、予想以上の人口増加があった。
指標4	JR北長瀬駅の乗降客数	人/日	8,364	9,050	8,994	確定 ● 見込み	△	あり ● なし	9,594	R7年2月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新型コロナウイルス感染症の収束や北長瀬駅周辺の公園等の整備により、目標値を上回った。
指標5						確定 見込み		あり なし		R 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				R 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み				R 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み				R 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	整備した施設の利用促進・維持管理	指定管理者によるさまざまなイベントを実施した。	多くの方が来園し、賑わいを創出できた。	北長瀬未来ふれあい総合公園活用協議会を活用し、公園利用者のさらなる利便性向上や利用促進を図る必要がある。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	防災に関する認知度	指定管理者を中心に地域と一体となった防災イベントを実施した。また、ホームページ上にて、公園に備わる防災機能を公開した。	防災公園であることの認知度が向上した。	防災について関係部署や指定管理者と連携して、大規模な避難訓練を実施する必要がある。
	公園周辺の交通混雑の緩和と安全性の確保	イベント開催時に公共交通機関利用の呼びかけを行った。また、交通誘導員の連携による来場者の車両誘導を行った。	来場者の多い大規模イベント時でも、交通渋滞による大きなトラブル等は発生していない。	公園周辺の交通渋滞を抑制するため、交差点改良等を検討する必要がある。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項